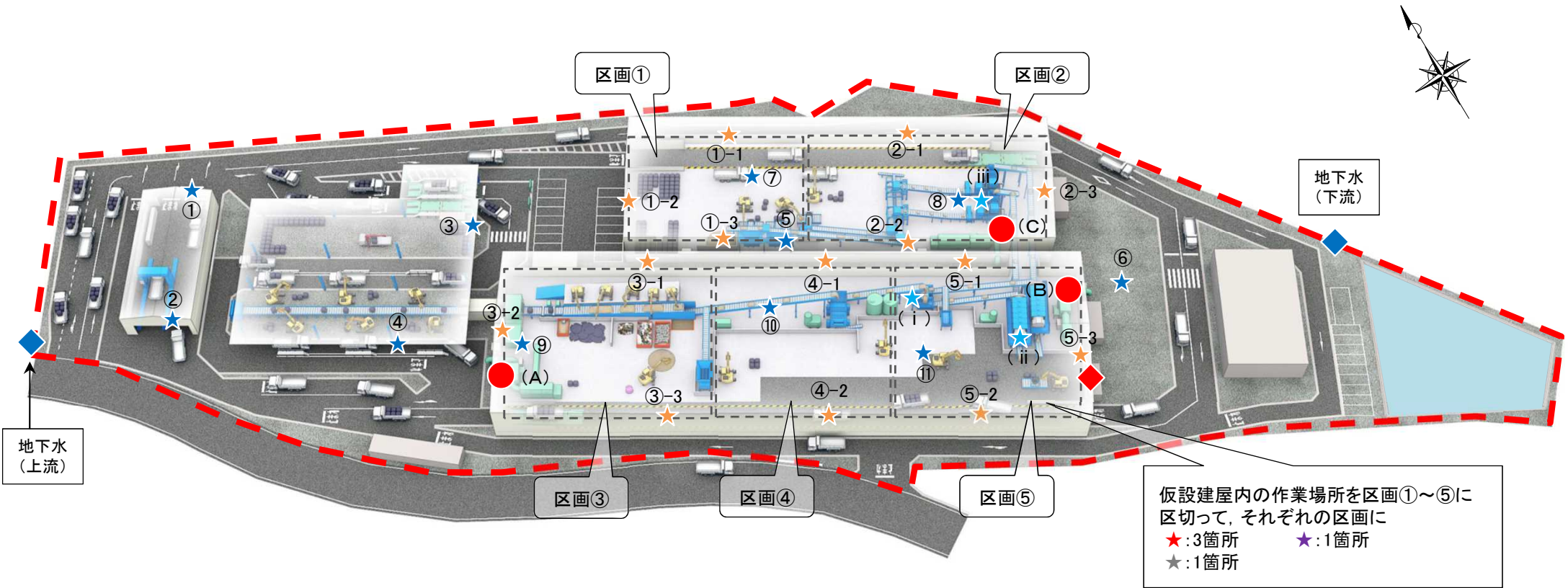


受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



【凡例】

- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度(床)
- ★ : 表面汚染密度(壁)
- ★ : 表面汚染密度(設備)
- : 排気中の放射能濃度
- ★ : 空間線量率(作業環境)
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ◆ : 排水中の放射能濃度
- ★ : 敷地境界線

★ : 施設の位置



受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2021/3/4 (稼働後)		12
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2021/3/4 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2021/3/4 (稼働後)		6.8
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2021/3/4 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/3/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/5 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/3/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/5 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/3/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2021/3/17 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2021/3/5 (稼働後)		0.6
①-2	2021/3/5 (稼働後)		1.6
①-3	2021/3/5 (稼働後)		1.1
②-1	2021/3/5 (稼働後)		1.5
②-2	2021/3/5 (稼働後)		1.0
②-3	2021/3/5 (稼働後)		1.5
③-1	2021/3/5 (稼働後)		0.4
③-2	2021/3/5 (稼働後)		2.2
③-3	2021/3/5 (稼働後)		2.5
④-1	2021/3/5 (稼働後)		2.0
④-2	2021/3/5 (稼働後)		2.1
④-3	2021/3/5 (稼働後)		2.1
⑤-1	2021/3/5 (稼働後)		4.3
⑤-2	2021/3/5 (稼働後)		3.2
⑤-3	2021/3/5 (稼働後)		2.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/3/5 (稼働後)		0.18
②	2021/3/5 (稼働後)		0.21
③	2021/3/5 (稼働後)		0.29
④	2021/3/5 (稼働後)		0.40
⑤	2021/3/5 (稼働後)		0.19
⑥	2021/3/5 (稼働後)		0.18
⑦	2021/3/5 (稼働後)		0.39
⑧	2021/3/5 (稼働後)		0.16
⑨	2021/3/5 (稼働後)		0.16
⑩	2021/3/5 (稼働後)		0.21
⑪	2021/3/5 (稼働後)		0.26

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND
②	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND
③	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND
④	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND
⑤	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2021/3/5 (稼働後)	ND
	②	2021/3/5 (稼働後)	ND
	③	2021/3/5 (稼働後)	ND
	④	2021/3/5 (稼働後)	ND
	⑤	2021/3/5 (稼働後)	ND
壁	①-1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	①-2	2021/3/5 (稼働後)	ND
	①-3	2021/3/5 (稼働後)	ND
	②-1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	②-2	2021/3/5 (稼働後)	ND
	②-3	2021/3/5 (稼働後)	ND
	③-1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	③-2	2021/3/5 (稼働後)	ND
	③-3	2021/3/5 (稼働後)	ND
	④-1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	④-2	2021/3/5 (稼働後)	ND
	⑤-1	2021/3/5 (稼働後)	ND
	⑤-2	2021/3/5 (稼働後)	ND
	⑤-3	2021/3/5 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2021/3/5 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2021/3/5 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2021/3/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2021/2/4 (稼働後)		11
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2021/2/4 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2021/2/4 (稼働後)		7.3
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2021/2/4 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/2/5 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/2/5 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/2/5 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/2/5 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/2/5 (稼働後)		ND
	フレノ部	2021/2/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、フレノ部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2021/2/5 (稼働後)		0.5
①-2	2021/2/5 (稼働後)		0.9
①-3	2021/2/5 (稼働後)		1.1
②-1	2021/2/5 (稼働後)		1.1
②-2	2021/2/5 (稼働後)		1.4
②-3	2021/2/5 (稼働後)		0.9
③-1	2021/2/5 (稼働後)		0.5
③-2	2021/2/5 (稼働後)		1.5
③-3	2021/2/5 (稼働後)		1.4
④-1	2021/2/5 (稼働後)		1.6
④-2	2021/2/5 (稼働後)		1.5
④-3	2021/2/5 (稼働後)		1.6
⑤-1	2021/2/5 (稼働後)		1.7
⑤-2	2021/2/5 (稼働後)		1.6
⑤-3	2021/2/5 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/2/3 (稼働後)		0.16
②	2021/2/3 (稼働後)		0.16
③	2021/2/3 (稼働後)		0.42
④	2021/2/3 (稼働後)		0.30
⑤	2021/2/3 (稼働後)		0.18
⑥	2021/2/3 (稼働後)		0.19
⑦	2021/2/3 (稼働後)		0.51
⑧	2021/2/3 (稼働後)		0.18
⑨	2021/2/3 (稼働後)		0.18
⑩	2021/2/3 (稼働後)		0.37
⑪	2021/2/3 (稼働後)		0.27

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND
②	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND
③	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND
④	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND
⑤	2021/2/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2021/2/3 (稼働後)	ND
	②	2021/2/3 (稼働後)	ND
	③	2021/2/3 (稼働後)	ND
	④	2021/2/3 (稼働後)	ND
	⑤	2021/2/3 (稼働後)	ND
壁	①-1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	①-2	2021/2/3 (稼働後)	ND
	①-3	2021/2/3 (稼働後)	ND
	②-1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	②-2	2021/2/3 (稼働後)	ND
	②-3	2021/2/3 (稼働後)	ND
	③-1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	③-2	2021/2/3 (稼働後)	ND
	③-3	2021/2/3 (稼働後)	ND
	④-1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	④-2	2021/2/3 (稼働後)	ND
	⑤-1	2021/2/3 (稼働後)	ND
	⑤-2	2021/2/3 (稼働後)	ND
	⑤-3	2021/2/3 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2021/2/3 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2021/2/3 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2021/2/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2021/1/7 (稼働後)		12
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2021/1/7 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2021/1/7 (稼働後)		8.3
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2021/1/7 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/1/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/8 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/1/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/8 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/1/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/8 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2021/1/8 (稼働後)		0.5
①-2	2021/1/8 (稼働後)		0.7
①-3	2021/1/8 (稼働後)		0.6
②-1	2021/1/8 (稼働後)		0.3
②-2	2021/1/8 (稼働後)		0.4
②-3	2021/1/8 (稼働後)		0.3
③-1	2021/1/8 (稼働後)		0.7
③-2	2021/1/8 (稼働後)		0.9
③-3	2021/1/8 (稼働後)		1.2
④-1	2021/1/8 (稼働後)		1.7
④-2	2021/1/8 (稼働後)		2.0
④-3	2021/1/8 (稼働後)		1.8
⑤-1	2021/1/8 (稼働後)		1.3
⑤-2	2021/1/8 (稼働後)		1.1
⑤-3	2021/1/8 (稼働後)		1.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/1/15 (稼働後)		0.19
②	2021/1/15 (稼働後)		0.18
③	2021/1/15 (稼働後)		0.38
④	2021/1/15 (稼働後)		0.31
⑤	2021/1/15 (稼働後)		0.17
⑥	2021/1/15 (稼働後)		0.19
⑦	2021/1/15 (稼働後)		0.38
⑧	2021/1/15 (稼働後)		0.17
⑨	2021/1/15 (稼働後)		0.16
⑩	2021/1/15 (稼働後)		0.38
⑪	2021/1/15 (稼働後)		0.30

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2021/1/15 (稼働後)		ND	ND
②	2021/1/15 (稼働後)		ND	ND
③	2021/1/15 (稼働後)		ND	ND
④	2021/1/15 (稼働後)		ND	ND
⑤	2021/1/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2021/1/15 (稼働後)	ND
	②	2021/1/15 (稼働後)	ND
	③	2021/1/15 (稼働後)	ND
	④	2021/1/15 (稼働後)	ND
	⑤	2021/1/15 (稼働後)	ND
壁	①-1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	①-2	2021/1/15 (稼働後)	ND
	①-3	2021/1/15 (稼働後)	ND
	②-1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	②-2	2021/1/15 (稼働後)	ND
	②-3	2021/1/15 (稼働後)	ND
	③-1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	③-2	2021/1/15 (稼働後)	ND
	③-3	2021/1/15 (稼働後)	ND
	④-1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	④-2	2021/1/15 (稼働後)	ND
	⑤-1	2021/1/15 (稼働後)	ND
	⑤-2	2021/1/15 (稼働後)	ND
	⑤-3	2021/1/15 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2021/1/15 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2021/1/15 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2021/1/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/12/3 (稼働後)		14
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/12/3 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/12/3 (稼働後)		10
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/12/3 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/12/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/4 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/12/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/4 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/12/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
測定日	
2020/12/10 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/12/4 (稼働後)		0.7
①-2	2020/12/4 (稼働後)		0.9
①-3	2020/12/4 (稼働後)		1.0
②-1	2020/12/4 (稼働後)		1.6
②-2	2020/12/4 (稼働後)		1.7
②-3	2020/12/4 (稼働後)		1.3
③-1	2020/12/4 (稼働後)		1.2
③-2	2020/12/4 (稼働後)		1.5
③-3	2020/12/4 (稼働後)		1.5
④-1	2020/12/4 (稼働後)		1.6
④-2	2020/12/4 (稼働後)		1.7
④-3	2020/12/4 (稼働後)		1.6
⑤-1	2020/12/4 (稼働後)		1.3
⑤-2	2020/12/4 (稼働後)		1.2
⑤-3	2020/12/4 (稼働後)		1.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/12/11 (稼働後)		0.18
②	2020/12/11 (稼働後)		0.21
③	2020/12/11 (稼働後)		0.49
④	2020/12/11 (稼働後)		0.35
⑤	2020/12/11 (稼働後)		0.19
⑥	2020/12/11 (稼働後)		0.19
⑦	2020/12/11 (稼働後)		0.40
⑧	2020/12/11 (稼働後)		0.17
⑨	2020/12/11 (稼働後)		0.12
⑩	2020/12/11 (稼働後)		0.31
⑪	2020/12/11 (稼働後)		0.28

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/12/11 (稼働後)		ND	ND
②	2020/12/11 (稼働後)		ND	ND
③	2020/12/11 (稼働後)		ND	ND
④	2020/12/11 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/12/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/12/11 (稼働後)	ND
	②	2020/12/11 (稼働後)	ND
	③	2020/12/11 (稼働後)	ND
	④	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤	2020/12/11 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	①-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
	①-3	2020/12/11 (稼働後)	ND
	②-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	②-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
	②-3	2020/12/11 (稼働後)	ND
	③-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	③-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
	③-3	2020/12/11 (稼働後)	ND
	④-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	④-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
⑤-3	2020/12/11 (稼働後)	ND	
設備	(i) 改質設備	2020/12/11 (稼働後)	ND
	(ii) 二次分別設備	2020/12/11 (稼働後)	ND
	(iii) 濃度測定設備	2020/12/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/11/5 (稼働後)		11
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/11/5 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/11/5 (稼働後)		8.2
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/11/5 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/11/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/6 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/11/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/6 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/11/6 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆ 排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/11/6 (稼働後)		0.6
①-2	2020/11/6 (稼働後)		0.8
①-3	2020/11/6 (稼働後)		1.0
②-1	2020/11/6 (稼働後)		1.2
②-2	2020/11/6 (稼働後)		1.7
②-3	2020/11/6 (稼働後)		0.9
③-1	2020/11/6 (稼働後)		1.5
③-2	2020/11/6 (稼働後)		2.5
③-3	2020/11/6 (稼働後)		2.2
④-1	2020/11/6 (稼働後)		1.7
④-2	2020/11/6 (稼働後)		1.7
④-3	2020/11/6 (稼働後)		1.5
⑤-1	2020/11/6 (稼働後)		3.4
⑤-2	2020/11/6 (稼働後)		1.7
⑤-3	2020/11/6 (稼働後)		1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★ 空間線量率 (作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/11/20 (稼働後)		0.18
②	2020/11/20 (稼働後)		0.21
③	2020/11/20 (稼働後)		0.19
④	2020/11/20 (稼働後)		0.27
⑤	2020/11/20 (稼働後)		0.17
⑥	2020/11/20 (稼働後)		0.20
⑦	2020/11/20 (稼働後)		0.37
⑧	2020/11/20 (稼働後)		0.18
⑨	2020/11/20 (稼働後)		0.15
⑩	2020/11/20 (稼働後)		0.18
⑪	2020/11/20 (稼働後)		0.23

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND
②	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND
③	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND
④	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/11/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度 (★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/11/20 (稼働後)	ND
	②	2020/11/20 (稼働後)	ND
	③	2020/11/20 (稼働後)	ND
	④	2020/11/20 (稼働後)	ND
	⑤	2020/11/20 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	①-2	2020/11/20 (稼働後)	ND
	①-3	2020/11/20 (稼働後)	ND
	②-1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	②-2	2020/11/20 (稼働後)	ND
	②-3	2020/11/20 (稼働後)	ND
	③-1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	③-2	2020/11/20 (稼働後)	ND
	③-3	2020/11/20 (稼働後)	ND
	④-1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	④-2	2020/11/20 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/11/20 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/11/20 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/11/20 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2020/11/20 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2020/11/20 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2020/11/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/10/1 (稼働後)		14
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/10/1 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/10/1 (稼働後)		6.8
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/10/1 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/10/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/2 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/10/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/2 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/10/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/10/2 (稼働後)		0.3
	2020/10/2 (稼働後)		0.9
	2020/10/2 (稼働後)		1.1
②-1	2020/10/2 (稼働後)		0.6
	2020/10/2 (稼働後)		0.7
	2020/10/2 (稼働後)		0.6
③-1	2020/10/2 (稼働後)		0.7
	2020/10/2 (稼働後)		0.7
	2020/10/2 (稼働後)		1.0
④-1	2020/10/2 (稼働後)		1.1
	2020/10/2 (稼働後)		1.1
	2020/10/2 (稼働後)		1.4
⑤-1	2020/10/2 (稼働後)		3.0
	2020/10/2 (稼働後)		3.8
	2020/10/2 (稼働後)		3.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/10/9 (稼働後)		0.17
②	2020/10/9 (稼働後)		0.18
③	2020/10/9 (稼働後)		0.17
④	2020/10/9 (稼働後)		0.27
⑤	2020/10/9 (稼働後)		0.18
⑥	2020/10/9 (稼働後)		0.17
⑦	2020/10/9 (稼働後)		0.43
⑧	2020/10/9 (稼働後)		0.14
⑨	2020/10/9 (稼働後)		0.13
⑩	2020/10/9 (稼働後)		0.17
⑪	2020/10/9 (稼働後)		0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/10/9 (稼働後)		ND	ND
②	2020/10/9 (稼働後)		ND	ND
③	2020/10/9 (稼働後)		ND	ND
④	2020/10/9 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/10/9 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/10/9 (稼働後)		ND
	②	2020/10/9 (稼働後)		ND
	③	2020/10/9 (稼働後)		ND
	④	2020/10/9 (稼働後)		ND
	⑤	2020/10/9 (稼働後)		ND
壁	①-1	2020/10/9 (稼働後)		ND
	①-2	2020/10/9 (稼働後)		ND
	①-3	2020/10/9 (稼働後)		ND
	②-1	2020/10/9 (稼働後)		ND
	②-2	2020/10/9 (稼働後)		ND
	②-3	2020/10/9 (稼働後)		ND
	③-1	2020/10/9 (稼働後)		ND
	③-2	2020/10/9 (稼働後)		ND
	③-3	2020/10/9 (稼働後)		ND
	④-1	2020/10/9 (稼働後)		ND
	④-2	2020/10/9 (稼働後)		ND
	⑤-1	2020/10/9 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/10/9 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/10/9 (稼働後)		ND
	設備	(i) 改質設備	2020/10/9 (稼働後)	
(ii) 二次分別設備		2020/10/9 (稼働後)		ND
(iii) 濃度測定設備		2020/10/9 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/9/3 (稼働後)		13
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/9/3 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/9/3 (稼働後)		5.9
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/9/3 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/9/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/4 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/9/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/4 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/9/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.7 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/9/4 (稼働後)		0.2
①-2	2020/9/4 (稼働後)		0.5
①-3	2020/9/4 (稼働後)		0.5
②-1	2020/9/4 (稼働後)		1.0
②-2	2020/9/4 (稼働後)		1.0
②-3	2020/9/4 (稼働後)		0.9
③-1	2020/9/4 (稼働後)		0.3
③-2	2020/9/4 (稼働後)		1.0
③-3	2020/9/4 (稼働後)		1.6
④-1	2020/9/4 (稼働後)		0.4
④-2	2020/9/4 (稼働後)		0.4
④-3	2020/9/4 (稼働後)		0.4
⑤-1	2020/9/4 (稼働後)		0.8
⑤-2	2020/9/4 (稼働後)		0.6
⑤-3	2020/9/4 (稼働後)		0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/9/15 (稼働後)		0.19
②	2020/9/15 (稼働後)		0.20
③	2020/9/15 (稼働後)		0.19
④	2020/9/15 (稼働後)		0.30
⑤	2020/9/15 (稼働後)		0.19
⑥	2020/9/15 (稼働後)		0.22
⑦	2020/9/15 (稼働後)		0.44
⑧	2020/9/15 (稼働後)		0.18
⑨	2020/9/15 (稼働後)		0.17
⑩	2020/9/15 (稼働後)		0.27
⑪	2020/9/15 (稼働後)		0.28

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/9/15 (稼働後)		ND	ND
②	2020/9/15 (稼働後)		ND	ND
③	2020/9/15 (稼働後)		ND	ND
④	2020/9/15 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/9/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/9/15 (稼働後)	ND
	②	2020/9/15 (稼働後)	ND
	③	2020/9/15 (稼働後)	ND
	④	2020/9/15 (稼働後)	ND
	⑤	2020/9/15 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/9/15 (稼働後)	ND
	①-2	2020/9/15 (稼働後)	ND
	①-3	2020/9/15 (稼働後)	ND
	②-1	2020/9/15 (稼働後)	ND
	②-2	2020/9/15 (稼働後)	ND
	②-3	2020/9/15 (稼働後)	ND
	③-1	2020/9/15 (稼働後)	ND
	③-2	2020/9/15 (稼働後)	ND
	③-3	2020/9/15 (稼働後)	ND
	④-1	2020/9/15 (稼働後)	ND
	④-2	2020/9/15 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/9/15 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/9/15 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/9/15 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2020/9/15 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2020/9/15 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2020/9/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/8/6 (稼働後)		28
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/8/6 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/8/6 (稼働後)		5.5
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/8/6 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/8/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/7 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/8/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/7 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/8/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.7 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/8/7 (稼働後)		1.1
①-2	2020/8/7 (稼働後)		1.7
①-3	2020/8/7 (稼働後)		1.7
②-1	2020/8/7 (稼働後)		1.3
②-2	2020/8/7 (稼働後)		1.6
②-3	2020/8/7 (稼働後)		1.2
③-1	2020/8/7 (稼働後)		1.3
③-2	2020/8/7 (稼働後)		2.3
③-3	2020/8/7 (稼働後)		2.6
④-1	2020/8/7 (稼働後)		3.4
④-2	2020/8/7 (稼働後)		5.6
④-3	2020/8/7 (稼働後)		5.4
⑤-1	2020/8/7 (稼働後)		4.8
⑤-2	2020/8/7 (稼働後)		6.0
⑤-3	2020/8/7 (稼働後)		4.9

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/8/21 (稼働後)		0.18
②	2020/8/21 (稼働後)		0.21
③	2020/8/21 (稼働後)		0.15
④	2020/8/21 (稼働後)		0.25
⑤	2020/8/21 (稼働後)		0.17
⑥	2020/8/21 (稼働後)		0.21
⑦	2020/8/21 (稼働後)		0.33
⑧	2020/8/21 (稼働後)		0.15
⑨	2020/8/21 (稼働後)		0.15
⑩	2020/8/21 (稼働後)		0.18
⑪	2020/8/21 (稼働後)		0.29

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/8/21 (稼働後)		ND	ND
②	2020/8/21 (稼働後)		ND	ND
③	2020/8/21 (稼働後)		ND	ND
④	2020/8/21 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/8/21 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/8/21 (稼働後)	ND
	②	2020/8/21 (稼働後)	ND
	③	2020/8/21 (稼働後)	ND
	④	2020/8/21 (稼働後)	ND
	⑤	2020/8/21 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/8/21 (稼働後)	ND
	①-2	2020/8/21 (稼働後)	ND
	①-3	2020/8/21 (稼働後)	ND
	②-1	2020/8/21 (稼働後)	ND
	②-2	2020/8/21 (稼働後)	ND
	②-3	2020/8/21 (稼働後)	ND
	③-1	2020/8/21 (稼働後)	ND
	③-2	2020/8/21 (稼働後)	ND
	③-3	2020/8/21 (稼働後)	ND
	④-1	2020/8/21 (稼働後)	ND
	④-2	2020/8/21 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/8/21 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/8/21 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/8/21 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2020/8/21 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2020/8/21 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2020/8/21 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/7/2 (稼働後)		12
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/7/2 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/7/2 (稼働後)		5.4
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/7/2 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/7/3 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/3 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/7/3 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/3 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/7/3 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/7/3 (稼働後)		0.8
①-2	2020/7/3 (稼働後)		1.0
①-3	2020/7/3 (稼働後)		1.3
②-1	2020/7/3 (稼働後)		1.4
②-2	2020/7/3 (稼働後)		1.3
②-3	2020/7/3 (稼働後)		1.3
③-1	2020/7/3 (稼働後)		1.5
③-2	2020/7/3 (稼働後)		1.7
③-3	2020/7/3 (稼働後)		1.8
④-1	2020/7/3 (稼働後)		1.8
④-2	2020/7/3 (稼働後)		2.4
④-3	2020/7/3 (稼働後)		2.7
⑤-1	2020/7/3 (稼働後)		2.3
⑤-2	2020/7/3 (稼働後)		2.6
⑤-3	2020/7/3 (稼働後)		2.8

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/7/10 (稼働後)		0.17
②	2020/7/10 (稼働後)		0.16
③	2020/7/10 (稼働後)		0.15
④	2020/7/10 (稼働後)		0.25
⑤	2020/7/10 (稼働後)		0.17
⑥	2020/7/10 (稼働後)		0.18
⑦	2020/7/10 (稼働後)		0.58
⑧	2020/7/10 (稼働後)		0.18
⑨	2020/7/10 (稼働後)		0.14
⑩	2020/7/10 (稼働後)		0.19
⑪	2020/7/10 (稼働後)		0.14

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND
②	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND
③	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND
④	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/7/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/7/10 (稼働後)	ND
	②	2020/7/10 (稼働後)	ND
	③	2020/7/10 (稼働後)	ND
	④	2020/7/10 (稼働後)	ND
	⑤	2020/7/10 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	①-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	①-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	②-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	②-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	②-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	③-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	③-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	③-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	④-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	④-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/7/10 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/7/10 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/7/10 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2020/7/10 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2020/7/10 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2020/7/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7	(稼働前)	12
	2020/6/4	(稼働後)	12
下流	2017/7/7	(稼働前)	11
	2020/6/4	(稼働後)	16

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7	(稼働前)	5.1
	2020/6/4	(稼働後)	4.9
下流	2017/7/7	(稼働前)	7.2
	2020/6/4	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7	(稼働前)	ND
	2020/6/4	(稼働後)	ND
下流	2017/7/7	(稼働前)	ND
	2020/6/4	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/6/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/6/5	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/6/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/6/5	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/6/5	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/6/5	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/6/2 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/6/5	(稼働後)	1.0
①-2	2020/6/5	(稼働後)	1.1
①-3	2020/6/5	(稼働後)	1.4
②-1	2020/6/5	(稼働後)	0.8
②-2	2020/6/5	(稼働後)	0.7
②-3	2020/6/5	(稼働後)	0.9
③-1	2020/6/5	(稼働後)	1.8
③-2	2020/6/5	(稼働後)	1.9
③-3	2020/6/5	(稼働後)	3.0
④-1	2020/6/5	(稼働後)	2.4
④-2	2020/6/5	(稼働後)	2.8
④-3	2020/6/5	(稼働後)	3.9
⑤-1	2020/6/5	(稼働後)	3.5
⑤-2	2020/6/5	(稼働後)	3.0
⑤-3	2020/6/5	(稼働後)	2.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①	2020/6/12 (稼働後)	0.18
②	2020/6/12 (稼働後)	0.18
③	2020/6/12 (稼働後)	0.17
④	2020/6/12 (稼働後)	0.19
⑤	2020/6/12 (稼働後)	0.17
⑥	2020/6/12 (稼働後)	0.18
⑦	2020/6/12 (稼働後)	0.32
⑧	2020/6/12 (稼働後)	0.16
⑨	2020/6/12 (稼働後)	0.14
⑩	2020/6/12 (稼働後)	0.27
⑪	2020/6/12 (稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/6/12	(稼働後)	ND	ND
②	2020/6/12	(稼働後)	ND	ND
③	2020/6/12	(稼働後)	ND	ND
④	2020/6/12	(稼働後)	ND	ND
⑤	2020/6/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/6/12 (稼働後)	ND
	②	2020/6/12 (稼働後)	ND
	③	2020/6/12 (稼働後)	ND
	④	2020/6/12 (稼働後)	ND
	⑤	2020/6/12 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	①-2	2020/6/12 (稼働後)	ND
	①-3	2020/6/12 (稼働後)	ND
	②-1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	②-2	2020/6/12 (稼働後)	ND
	②-3	2020/6/12 (稼働後)	ND
	③-1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	③-2	2020/6/12 (稼働後)	ND
	③-3	2020/6/12 (稼働後)	ND
	④-1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	④-2	2020/6/12 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/6/12 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/6/12 (稼働後)	ND
⑤-3	2020/6/12 (稼働後)	ND	
設備	(i) 改質設備	2020/6/12 (稼働後)	ND
	(ii) 二次分別設備	2020/6/12 (稼働後)	ND
	(iii) 濃度測定設備	2020/6/12 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/5/7 (稼働後)		12
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/5/7 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/5/7 (稼働後)		4.9
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/5/7 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/5/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/15 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/5/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/15 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/5/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/5/15 (稼働後)		0.2
①-2	2020/5/15 (稼働後)		0.4
①-3	2020/5/15 (稼働後)		0.4
②-1	2020/5/15 (稼働後)		1.5
②-2	2020/5/15 (稼働後)		1.3
②-3	2020/5/15 (稼働後)		0.9
③-1	2020/5/15 (稼働後)		1.2
③-2	2020/5/15 (稼働後)		2.6
③-3	2020/5/15 (稼働後)		3.2
④-1	2020/5/15 (稼働後)		3.2
④-2	2020/5/15 (稼働後)		4.3
④-3	2020/5/15 (稼働後)		4.8
⑤-1	2020/5/15 (稼働後)		4.0
⑤-2	2020/5/15 (稼働後)		3.7
⑤-3	2020/5/15 (稼働後)		4.6

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/5/15 (稼働後)		0.18
②	2020/5/15 (稼働後)		0.28
③	2020/5/15 (稼働後)		0.18
④	2020/5/15 (稼働後)		0.28
⑤	2020/5/15 (稼働後)		0.18
⑥	2020/5/15 (稼働後)		0.18
⑦	2020/5/15 (稼働後)		0.32
⑧	2020/5/15 (稼働後)		0.16
⑨	2020/5/15 (稼働後)		0.13
⑩	2020/5/15 (稼働後)		0.16
⑪	2020/5/15 (稼働後)		0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
②	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
③	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
④	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/5/15 (稼働後)	ND
	②	2020/5/15 (稼働後)	ND
	③	2020/5/15 (稼働後)	ND
	④	2020/5/15 (稼働後)	ND
	⑤	2020/5/15 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	①-2	2020/5/15 (稼働後)	ND
	①-3	2020/5/15 (稼働後)	ND
	②-1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	②-2	2020/5/15 (稼働後)	ND
	②-3	2020/5/15 (稼働後)	ND
	③-1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	③-2	2020/5/15 (稼働後)	ND
	③-3	2020/5/15 (稼働後)	ND
	④-1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	④-2	2020/5/15 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/5/15 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/5/15 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/5/15 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2020/5/15 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2020/5/15 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2020/5/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊②工区、第1期)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		12
	2020/4/2 (稼働後)		12
下流	2017/7/7 (稼働前)		11
	2020/4/2 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		5.1
	2020/4/2 (稼働後)		4.9
下流	2017/7/7 (稼働前)		7.2
	2020/4/2 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND
下流	2017/7/7 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/4/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/2 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/4/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/2 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/4/2 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①-1	2020/4/3 (稼働後)		0.6
	2020/4/3 (稼働後)		0.8
	2020/4/3 (稼働後)		1.3
②-1	2020/4/3 (稼働後)		1.8
	2020/4/3 (稼働後)		0.9
	2020/4/3 (稼働後)		0.8
③-1	2020/4/3 (稼働後)		2.0
	2020/4/3 (稼働後)		1.4
	2020/4/3 (稼働後)		1.4
④-1	2020/4/3 (稼働後)		1.1
	2020/4/3 (稼働後)		1.5
	2020/4/3 (稼働後)		1.8
⑤-1	2020/4/3 (稼働後)		2.0
	2020/4/3 (稼働後)		1.2
	2020/4/3 (稼働後)		1.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/4/15 (稼働後)		0.19
②	2020/4/15 (稼働後)		0.19
③	2020/4/15 (稼働後)		0.24
④	2020/4/15 (稼働後)		0.26
⑤	2020/4/15 (稼働後)		0.20
⑥	2020/4/15 (稼働後)		0.19
⑦	2020/4/15 (稼働後)		0.33
⑧	2020/4/15 (稼働後)		0.20
⑨	2020/4/15 (稼働後)		0.14
⑩	2020/4/15 (稼働後)		0.22
⑪	2020/4/15 (稼働後)		0.27

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
②	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
③	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
④	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND
⑤	2020/4/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/4/15 (稼働後)	ND
	②	2020/4/15 (稼働後)	ND
	③	2020/4/15 (稼働後)	ND
	④	2020/4/15 (稼働後)	ND
	⑤	2020/4/15 (稼働後)	ND
壁	①-1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	①-2	2020/4/15 (稼働後)	ND
	①-3	2020/4/15 (稼働後)	ND
	②-1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	②-2	2020/4/15 (稼働後)	ND
	②-3	2020/4/15 (稼働後)	ND
	③-1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	③-2	2020/4/15 (稼働後)	ND
	③-3	2020/4/15 (稼働後)	ND
	④-1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	④-2	2020/4/15 (稼働後)	ND
	⑤-1	2020/4/15 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/4/15 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/4/15 (稼働後)	ND
	設備	(i) 改質設備	2020/4/15 (稼働後)
(ii) 二次分別設備		2020/4/15 (稼働後)	ND
(iii) 濃度測定設備		2020/4/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²